



亘理町長瀬字大橋 220 番 4 号

# きらきら発電亘理4号機建設現地準備会設立

## 第2火曜岩沼クリニックで会合

1月16日(火)午後7時、岩沼クリニック(岩沼市館下2-1-19、町田幸雄所長)にて、亘理4号機建設現地準備会が開かれ、開設の9月まで、毎月第2火曜、岩沼クリニックで準備会を開催することを確認。基金提供の訴え、自然エネルギーや電力についての学習会などを進めていくことにしました。参加は「放射能から岩沼を守る会」「放射能から亘理を守る会」「新日本婦人の会岩沼支部」「仙台南健康友の会」から11名およびきらきら会員5名。

## 協力983万円、目標の7割に

建設基金(10年間無利息債)の目標は1,350万円。1月末時点で、16名から956万円の協力があり、目標の7割に到達。また寄付金は11名から27万円寄せられました。新入会員は12名で、きらきらの正式会員は88名となりました。

建設基金は残り367万円です。工事契約予定の6月までに目標達成できるよう、頑張りましょう。

きらきら発電ニュース 2018年2月号

〒981-3215 仙台市泉区北中山3丁目17-12

電話・FAX 022(379)3777

ホームページ <http://kirakirahatuden.com/>

Eメール [kirakirahatuden@outlook.jp](mailto:kirakirahatuden@outlook.jp)

## 雪国の省エネ戦略

きらきら発電公開学習会

日時=3月18日(日)午後1時半~

場所=仙台市民サポートセンター

(仙台市青葉区一番町4-1-3)

講師:やまがたゆきみらい推進機構

横山孝男先生(山形大学名誉教授)

参加費=無料

## 学習会「自然エネルギーと電力自由化」

日時=4月8日(日)午後1時半

場所=岩沼市西公民館集会室 岩沼市松ヶ丘一丁目10番1号 0223-22-4677

講師:自然エネルギーについて

水戸部秀利氏(きらきら発電理事長)

講師:電力自由化について

浦井彰氏(エネシフみやぎ代表)

主催=放射能から岩沼を守る会

連絡先:小川(090-5555-0756)



# 電気を選んで、社会を変える！？

## 泉病院友の会で電力自由化の学習会、34名参加

泉病院友の会で2月7日(水)エネシフみやぎの代表浦井彰氏を講師に、電力自由化の学習会を開催しました。参加者は34名。浦井講師の講義内容を紹介します。

### 昨年9月まで東北電力3%解約

2016年4月、家庭用電力の小売り自由化が始まった。その後開始1年半で東北電力から他の電力に切り替えた世帯が3%17万件。

17年10月からあいコープやみやぎ生協が小売りに参入したので、さらに増えるだろう。

### 消費者としての力を活かそう

電力自由化を消費者としてどう考えるべきか？自分のお金をどう使うか？という発想で、自然エネルギーを増やす方向で、電力購入先を選択したら。あいコープもみやぎ生協も「自然エネルギー7割」の電力を宣伝している。

### 自然エネ、16年日本で9%に

世界では自然エネ発電が爆発的に成長し、2014年風力が原発を越え、2017年末太陽光が原発を越えた。日本でもフィット(自然エネルギー購入制度)が2010年に導入されて以降、自然エネ発電が増加し、2010年度の3倍、総発電量の9%をまかなう力となっている。この世界の動きを、消費者が後押ししよう。

参加者の感想を紹介します

### 送電線を市民に開放すべき

電力自由化で一番のネックが、送電線を東北電力が握っていること。ドイツ(シェーナウ)のように、市民が持てればいいのだが。

### どうして電力を自由化するの？

どうして政府は電力を自由化したか。独占の弊害をなくすためであって、自然エネルギーを増やすためではない。だから自由化イコール自然エネ発電増加とはならないと思う。

### 電力料金は高い、安くして！

日本の電力料金は世界的に見て高すぎる。もっと安くすべきだ。そのために電力自由化を活かすのが最適。託送料の引き下げを。

## きらきら発電定期総会

2018年度の定期総会を案内します。

日時=2018年4月30日(月)

午前10時~12時半

場所=仙台市民活動サポートセンター

(青葉区広瀬通り・二番町角)

正会員・準会員の皆様へのちほどお知らせのハガキをお届けします。参加か欠席か、ハガキにてご返事をお願いします。